年間授業計画　新様式例

高等学校 令和7年度（3学年用）　公民　科目 政治・経済

教　科：　公民　　科　目：　政治・経済　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年

教科担当者：松岡

使用教科書：（ 実教出版　詳述政治・経済 ）

教科　公民　の目標：

【知識及び技能】現代の諸課題を捉え、概念や理論に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】現代の諸課題について，事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，解決に向けて公正に判断したりするカや，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、国民主権を担う公民としての自覚などを深める。

科目　政治・経済　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代日本の経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けている。	経済活動について多面的・多角的に考察し，表現させる。	よりよい社会の実現のために，経済社会の変容とその課題について多面的・多角的に考察，構想したことを社会生活に生かそうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	第１章 経済社会の変容、経済活動の意義、市場機構 ・生産と消費，分業と交換の関係について理解する。 ・希少性や機会費用といった経済的な考え方について理解する。 ・資本主義経済が成立，発展してきた時代背景を確認する。 ・政府の規模を念頭にして，経済的な課題への対応を考える。 ・市場経済システムを機能させる役割を政府などが担っていることについて理解する。	・指導事項 経済社会の形成と変容 市場機構と ・教材　教科書　　資料集 ・一人１台端末の活用　クラスノートブック（OneNote）の活用	【知識・技能】 需要と供給により、価格と生産性が変化することを理解する。 【思考・判断・表現】 市場経済の仕組みを具体的な状況と照らし合わせて考察し、適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業へ主体的に参加している、各種課題の到達度、提出状況	○	○	○	15
	第2章　現代の企業、国民所得と経済成長、金融の仕組み ・生産の主体である企業の形態や活動，株式会社の特色，企業の経営環境の変化や課題などについて理解する。 ・GDPをはじめとした各指標について，特徴を理解する。 ・経済の変動のメカニズムについて理解し、現代経済で起こっている事象を説明できるようになる。	・指導事項 現代の企業 国民所得と経済成長 金融の仕組み ・教材　教科書　　資料集 ・一人１台端末の活用　クラスノートブック（OneNote）の活用	【知識・技能】 株式会社の仕組みについて、株主と経営者の関係を理解している。さまざまな経済指標について、その特徴を理解している。 【思考・判断・表現】 企業がステークホルダーに対して、どのような責任を果たすべきか、協同的に考察し、適切に表現する。国民所得の推移を検討して、どのような経済現象を示しているかを考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業へ主体的に参加している、各種課題の到達度、提出状況	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
2学期	第２章　財政のしくみ 第３章　現代経済と福祉の向上 経済の停滞と再生、日本の中小企業と農業、国民の暮らし、環境保全と公害防止、 ・経済活動と市場，経済主体と経済循環，国民経済の大きさと経済成長，物価と景気変動，財政の働きと仕組み及び租税などの意義，金融の働きと仕組みについて，現実社会の諸事象を通して理解する。	・指導事項 財政のしくみ 経済の停滞と再生、 日本の中小企業と農業、国民の暮らし、環境保全と公害防止 ・教材　教科書　　資料集 ・一人１台端末の活用　クラスノートブック（OneNote）の活用	【知識・技能】 日本経済が今日までどのような変容を経てきたか理解する。 【思考・判断・表現】 経済活動と福祉の向上との関連について多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業へ主体的に参加している、各種課題の到達度、提出状況	○	○	○	15
	第2部　第1章　現代の国際政治 国際社会の変遷，人権，国家主権，領土（領海，領空を含む。）などに関する国際法の意義，国際連合をはじめとする国際機構の役割，我が国の安全保障と防衛，国際貢献について，現実社会の諸事象を通して理解し考察する	・指導事項 国際政治の特質と交際法 国際連盟と国際連合 現代交際政治の動向 ・教材　教科書　　資料集 ・一人１台端末の活用　クラスノートブック（OneNote）の活用	【知識・技能】 ・国際社会における政治・経済の諸課題について，必要な知識を理解している。 【思考・判断・表現】 冷戦終結後に地域・民族紛争が多発したことについて、その要因を多面的・多角的に考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業へ主体的に参加している、各種課題の到達度、提出状況	○	○	○	18
	定期考査			○	○		1
3学期							
							合計 70